

# 上野（八学大）女子5000制す

## 近藤2位（八学大）長根（市川中）4位

### スピード長根ファイナル開幕

「YS CUP」長根い、県勢は女子5000ファイナルスピードスケートで上野恵理子（八戸学院大）が7分37秒78で優勝し、近藤杏菜（同）が7分42秒54で2位、長根結芽（市川中）は4位だった。初日は男子3種目、女子3種目を行った。

県内外の小中学生から社会人まで約310人がエントリーした。女子5000は木村咲映（八戸学院大）の11位、同1500は根城理実（八戸西）の10位が県勢最高だった。大会は県中学校新人戦を兼ねている。最終日の

た。男子は5000で俵山泰誠（八戸西出、山梨学院大）が13位、1500で石岡良介（下長中、池田高出、日大）が14位、5000で根城知哉（八戸西出、信州大）が14位となった。



【女子5000】7分37秒78で優勝した上野（八戸学院大） // YSアリーナ八戸

### 「来季につなげていけそう」上野

女子5000を制した上野（八戸学院大）は最終組で八学大の後輩・近藤と滑走。「中盤に先行され焦ったが、逆にうまくレースを展開し、今季最後の5000を悪くない形で終えることができた。最終

学年の来季につなげていけそう」と笑顔を見せた。パジャテストで最高位のAAA級を取ることが目標。5日の3000に向け「ラップを落とさずに滑り抜きたい」と気持ちを切り替えていた。（岡田圭逸）